

関東米粉食品メールマガジン

第156号 26. 3. 25 【毎月1回発行】

(18.7.20 創刊)

関東米粉食品メールマガジンは、**関東米粉食品普及推進協議会**が、会員の皆様から寄せられた様々な情報をもとに、米粉の利用拡大のために情報発信しています。



📖 目次

- <1> 取組事例の紹介
- <2> “米粉”イベント情報&案内
- <3> 各都県事務局からのお知らせ
- <4> その他のお知らせ



< 1 > 取組事例の紹介

○「米粉料理講習会」開催！！<埼玉県>



埼玉県米粉利用食品推進連絡会は、公益社団法人米穀安定供給確保支援機構との共催により、加須市くらしの会の協力を得て、3月7日(金)に「加須市市民プラザかぞ」において、地域で食生活改善活動に取り組んでいる食生活改善推進員の方を対象に、米粉料理講習会を開催しました。

参加者については定員の36名を上回る応募があり、大盛況の中開催されました。

みたけ食品工業株式会社(同会員)の堀氏を講師に迎え、米粉のきめ細やかさ、吸油率の低さ等の特性や、グルテンがないためダマになりにくく作業がスムーズになるなど、米粉料理のポイントについて説明を受けながら、以下の3品の料理を作りました。

○米粉のシチュー

○米粉入りおやき

○米粉のパイナップルケーキ

米粉のシチューはスープがあっさりしていて、野菜の甘みや風味を堪能することができました。おやきは具のシイタケの香りが食欲をそそり、ボリュームがあって食べごたえがありました。パイナップルのケーキは、生地の中のパイナップルの香りが米粉のしっとり感と相まって美味しさを一層引き立てていました。

加須市くらしの会の杉澤会長からは、米粉入りおやきを家庭の味、おふくろの味として、会の中で広めたいとの感想をいただきました。

受講いただいた皆様には、今後の米粉利用拡大に向けた地域での更なる活動や、米粉新メニュー提案などの活躍が期待されます。



○みたけ食品工業株式会社HP
(米粉料理のレシピがご覧になれます。)

http://www.mitake-shokuhin.co.jp/user_data/recipe06.php

○米粉の焼きドーナツの試食・販売が消費者展で大好評！〈東京都〉

2月22日(土)、23日(日)の両日、男女共同参画センター・パルシティ江東(江東区)で開催された「第37回江東区消費者展」に、まいどーなっつ(とうきょう米粉ネットワーク会員)が出展し、米粉加工食品(焼きドーナツ)の試食・販売を行いました。

同店のドーナツは、油で揚げていないためカロリーが揚げたものの約半分となり、脂肪分も少ないため、特に女性におすすめできます。プレーン・メープル・抹茶チョコ・檸檬チョコ・季節限定いちごチョコなど、約23種類のバリエーションを取りそろえ、来場者の方も楽しみながら選んでいました。

試食をした方からは、「モチモチした食感が米粉らしい」との声が聞かれました。販売員も来場者に、「日本の食料自給率アップに寄与します！」と語りかけながら、米粉の普及に努めていました。

同店は現在、各百貨店等での催事販売が中心になっていますが、希望者には通信販売にも応じるとのことですので、下記までご連絡をお願いします。



◇商品ラインアップは約23種類
人気の米粉ドーナツを一部ご紹介します



ちょっと気になる
「抹茶チョコ味」



季節限定の
「いちごチョコ味」



米粉ときな粉(大豆食品)は必須アミノ酸を補い合います。



レモンケーキのような
「檸檬チョコ味」

○まいどーなっつ

- 住所 〒213-0032
神奈川県川崎市高津区久地 2-18-19
- TEL 044-281-6478
- FAX 044-328-5738

○「ふじのくに農芸品フェア2014」に出展！（静岡県）

静岡県米粉食品普及推進連絡会は、公益社団法人米穀安定供給確保支援機構の共催事業を活用し、2月22日（土）、23日（日）の両日、アクティシティ浜松展示イベントホール（浜松市）で開催された「ふじのくに農芸品フェア2014」（主催：静岡県等）に出展し、米粉製品や各種取組のPRを行いました。



静岡県立磐田農業高校（同連絡会会員）が、同校教諭の池野先生と生産流通科課題研究「米粉班」の生徒による「米粉ヌードル」の調理実演と試食を、またグルッペ・石渡食品（同連絡会代表）と扇子屋（同連絡会会員）が米粉を使用したパンや洋菓子の販売を行ったほか、静岡文化芸術大学米屋武文教授（連絡会副代表）と同校ゼミ員の編集協力により作成した米粉PRリーフレットを配布し、来場者に米粉の長所等を説明しながら普及啓発を行いました。

米粉ヌードルの試食会では行列ができ、食べた方から「つるつとしていておいしい」との感想をいただきました。

また、米粉パンと地元のジャガイモを使用した「三島コロケバーガー」や、おはぎをシューで包んだ新商品「おはぎでシュー」を購入した方からは「米粉を使った商品をもっと食べてみたい、どこにいけば購入できるのか」などのご意見・ご質問をいただき、大盛況の2日間となりました。



今後も、県内で開催されるイベント等に積極的に出展し、米粉の普及啓発の取組を継続していく予定です。



ふじのくに農芸品フェアは、多彩で高品質な静岡県産農林水産物と、これらを活用した加工品や食文化の魅力に消費者が直接ふれあう機会を創出することを目的に、静岡県が毎年開催しており、県内各地域から多くの来場者があります。 * 今回の来場者数6万2千人（主催者発表）

< 2 > “米粉”イベント情報&案内

◇ こっけんクッキング「米粉食品指導員認定スクール」&「米粉講座」開催！（東京都）

一般財団法人日本穀物検定協会こっけんクッキングで開催されている「米粉食品指導員認定スクール」で、受講生を募集しています。

このスクールは、各地域での米粉食品の普及推進を図る指導員の育成を目的としており、「米粉パンコース」と「米粉ケーキ・調理コース」との2講座があります。各コースにおいて米粉の知識から製粉機器・実技講習まで行い、指導員としての知識を習得できます。

全課程を終了し、最終日の筆記・実技試験に合格した受講生には、日本穀物検定協会から指導員の認定書が交付されるほか、卒業後にも各種スキルアップ講座により、さらに技術を磨くことができま

す。

また、はじめて米粉を使う方から、米粉パンや米粉パスタなどのレパートリーを増やしたい方まで、幅広い層に対応した「米粉講座」を随時開催し、米粉の普及推進を図っています。

お申込み・お問い合わせは、日本穀物検定協会こっけんクッキングまでお願いします。

●**お問合せ先**

一般財団法人日本穀物検定協会 こっけんクッキング
東京都中央区日本橋兜町15-6 製粉会館2階
TEL：03-6661-9381 FAX：03-6661-9382
URL：<http://www.kokken-ryori.jp/>

< 3 > **各都県事務局からのお知らせ**

□米粉料理教室の講師募集！！(埼玉県米粉利用食品推進連絡会)

最近の米粉への関心の高さから、米粉料理教室が各地で開催され、埼玉県米粉利用食品推進連絡会にも講師派遣依頼のお問い合わせをいただいております。

家庭での米粉の利用拡大につなげることを目的に、当米粉連絡会においても講師をお引き受けいただける会員の皆様に登録をしていただきたいと思いますと考えております。

つきましては、下記のとおり講師をお引き受けいただける方々の募集をいたしておりますので、ふるってご登録されるようお待ちしております。

●募集の案内はこちらからご覧いただけます(PDF形式ファイル)。

http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/kyougikai/saitama/pdf/koushi_panfu.pdf

□米粉に関する情報をお寄せください！(埼玉県米粉利用食品推進連絡会)

埼玉県米粉利用食品推進連絡会では、会員の皆様はじめ米粉に関心のある方から広く情報を寄せていただき、ホームページ、メールマガジンなどを通じて発信していきたいと考えております。

これまで以上に情報をいただくために下記のとおり「**米粉情報連絡表**」を作成しましたので、ご利用いただき、事務局あてメール、FAX等でどんどんお知らせください。

●連絡表の様式は下記リンクからダウンロードできます。(エクセルファイル)

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/kyougikai/saitama/index.html#renraku>

< 4 > その他のお知らせ

○「新たな食料・農業・農村基本計画」の検討に係る、ご意見・ご要望の募集について

農林水産省では、「食料・農業・農村基本計画」について、平成26年1月28日(火)に開催された食料・農業・農村政策審議会を受けて、今後の新たな見直しに向けて審議を行っているところです。

◆参考(農林水産省ウェブサイト)

http://www.maff.go.jp/j/keikaku/k_aratana/

それに伴い、国民の皆様からご意見・ご要望を募集しております。

(FAX 及び郵送でのご応募については、同封の提出用紙をご利用下さい。)

幅広いご意見・ご要望をお寄せいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

◆お問合せ先

農林水産省 関東農政局 企画調整室

TEL : 048-740-0017

(※なお、お電話による直接のご意見・ご要望は受け付けておりません。)

**新たな食料・農業・農村基本計画の検討のため
国民の皆様から御意見・御要望を募集しています。**

◆募集期間
第1回募集(平成26年2月26日～4月30日):基本計画の見直しに着手したことを踏まえた、基本計画全般について
第2回募集(平成26年7月末～9月末):企画部会での検討に関する議論を踏まえた、施策の方向性や目標設定のあり方などについて(予定)
第3回募集(平成26年12月～平成27年1月末):企画部会での施策の方向性などに関する議論を踏まえた、新たな基本計画について(予定)
なお、FAX、郵送による提出は、上記の募集期間外も、受け付けています。

◆提出先
1 FAXによる提出
FAX番号: 048-600-0602(農林水産省 関東農政局 企画調整室)
2 郵便による提出
〒330-9722 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
農林水産省 関東農政局 企画調整室(食料・農業・農村基本計画推進担当) 宛て
3 インターネットからの提出(募集期間中のみ)
<https://www.contact.maff.go.jp/maff/form/cf88.html>
(「新たな基本計画 意見募集」でも検索できます。)

◆提出に当たっての注意
1 氏名・性別・年代・お住まいの都道府県・職業を記入してください。
2 法人や団体の場合は、団体名、担当者名を記入してください。(性別、年代は記入不要です。)
3 電話や口頭による御意見・御要望は、聞き間違い等を避けるため、受け付けておりません。
4 提出いただいた個人情報、基本計画の策定まで保管し、その後適切に廃棄します。

◆参考
新たな食料・農業・農村基本計画の検討状況については、次のサイトに掲載しています。
農林水産省「食料・農業・農村基本計画」
http://www.maff.go.jp/j/keikaku/k_aratana/index.html
(「新たな基本計画」でも検索できます。)

◆お問合せ先
関東農政局 企画調整室 電話番号:048-740-0017

○「食べて応援しよう!」の取組について

関東農政局では、東日本大震災の被災地産の食品を積極的に消費することにより、産地の活力再生を通じて被災地の復興を応援するため「食べて応援しよう!」を共通のキャッチフレーズに、さまざまな取組の呼びかけを行っております。

ご賛同いただける方のご参加をお待ちしております。

・関東農政局PR用リーフレット(PDF形式)(関東農政局HP)

http://www.maff.go.jp/kanto/ouen/pdf/tabete_ouen.pdf



●米粉食品に関する情報は・・・

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/komekojouhou/>

●関東米粉食品普及推進協議会員を募集!「各都県協議会事務局まで」

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/kyougikai/>

●FOOD ACTION NIPPON「米粉倶楽部」公式サイト

<http://www.syokuryo.jp/komeko/>

●皆様のご意見・ご質問、ご要望をお待ちしています！！

関東米粉食品普及推進協議会事務局（関東農政局 生産部生産振興課内）

TEL：048-740-0100（直通）

FAX：048-601-0533

*メルマガバックナンバー ⇒ <http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/merumaga/>